



農協だより

Vol.109

URL : <http://www.ja-aki.jp>

平成 27 年 9 月

米集荷が始まります！

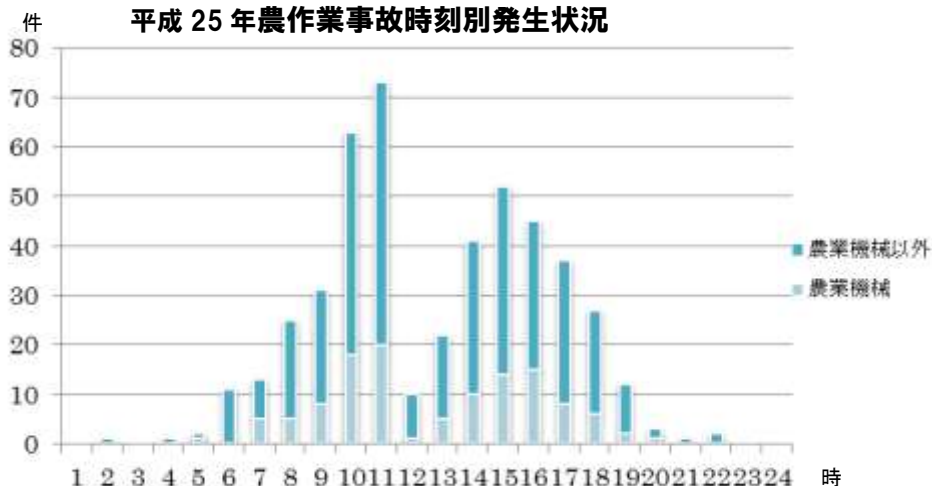
26年度は米価下落、カメムシ類による斑点米や稲こうじ病が多発し、生産者の皆様は大変苦労されたことと思います。

27年度米につきましても、昨年並みの価格と予想され、昨年同様生産者の皆様には心配が多いと存じます。このような情勢ではありますが、JA安芸では「米の独自買入れ」を行い、他よりも高く買い取りを行っています。

9月中旬より米の集荷が始まります。日程や買入れ価格が決定しだい、案内を発送致しますので、1袋でも多く出荷をお願い致します。

秋の農作業安全月間

平成 25 年農作業事故時刻別発生状況



9月1日～10月31日の2ヵ月間は水稻の刈取りを始め農作業が集中する時期になります。この期間中は1年の中で最も農作業事故が多発しています。このため、JAグループ広島では「秋の農作業安全月間」として作業中の事故撲滅を目指し、注意喚起を図っています。

事故内容は機械作業だけでなく、転倒や転落による事故、鎌での切傷など多岐にわたって発生しています。

普段から慣れているからと注意が散漫になった時や、作業開始2時間頃に事故が発生しやすくなっていますので、途中休憩をとるなどして事故をおこさないよう注意してください。

また、一人で作業を行う際は、他の人と連絡がとれるよう、携帯電話を携帯しましょう。

瀬野川農事研究会 視察研修

7月28日に瀬野川農事研究会がJA佐伯中央の運営するJA産直ふれあい市場及びの長なすの圃場視察を行いました。

JA産直ふれあい市場ではJA佐伯中央が25年度に産直市を開設し、今年の5月に移転オープンしたことで集客が上がり、販売高は当初の計画より上回っているとのことでした。

当会員からは手数料や出荷規格、売れ残り品の処理などについて質問されていました。施設概要の説明後、販売店舗を見学し、荷造り状態や価格など自分達との比較など熱心に見ておられました。



午後から友和地区で長なす圃場視察を行いました。視察先は庄屋大長なすを5a生産されており、中央市場へ出荷しているとのことでした。

この時期、JA安芸管内ではハダニやカメムシなど害虫被害が多発していましたが、現地では整枝管理が徹底しており、病害虫被害が出ておらず、整枝や肥培管理など熱心に質問されていました。

今回の視察で、夏場の収量増加を図りたいと、大変参考になった研修でした。